

こうちょう おも 校長の念い

ず せいさくしゃ
図 制作者
ぶんげい しやうぶ
文芸・書道部
ねんぶんげい ぶん いん
3年文芸部員

デジタルのメディアバランスに責任をもとう！

3学期が始まってから本日まで、3年生の県立推薦・特色選抜、私立推薦・スポーツ文化選抜、高専推薦の入試が行われました。ただ、福井県新型コロナウイルス感染症拡大警報が1月31日まで延長され、1月12日には、インフルエンザの流行期に入ったと発表されました。2月には、3年生の一般入試や期末テストが計画されています。皆さん全員が感染症対策の徹底、特にマスク着用と体調が悪いときは登校せず、病院に行くことの2点を、強く心がけてください。

ところで、全校の皆さんがSASAの質問紙調査を行いました。その結果の1つですが、「平日学校以外での2時間以上ネット・ゲームを利用する生徒」の割合は、次の表のようになりました。また、()の値は、3時間以上の生徒の割合です。

学年	1年		2年		3年	
月	6月	11月	6月	11月	6月	11月
割合	45.1% (21.1%)	53.7% (22.0%)	50.2% (21.7%)	52.7% (27.0%)	50.0% (16.8%)	48.1% (19.5%)

どの学年も、約半数の皆さんが、2時間以上ネット・ゲームを利用しています。そして、6月から11月までの変化を読み取ると、1年生の皆さんは、2時間から3時間利用している人が増え、2年生の皆さんは、3時間以上利用している人が増えています。

そこで、第13回目の「念い」は、「デジタルのメディアバランスに責任をもとう！」です。デジタルのメディアとは、コンピュータやスマホ、ゲーム機、デジタルテレビ等のことです。デジタルのメディアは、人々の生活にとって役立つものもありますが、頻繁に使いたくなるよう意図的に作られたものや、自分の行いやオンラインの投稿に対して反応が返ってくることで、一時的に喜びを感じ、また使いたいと思うように作られているものがあります。今、使っているデジタルのメディアについて、次の4点を振り返ってみてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ○自分の心や体が健康でいられるか。 | ○何か犠牲になっているものがないか。 |
| ○無理なく継続して使うことができているか。 | ○家の人が納得しているか。 |

メディアバランスとは、健康な生活を送るために、メディアの利用と、睡眠や食事、趣味、家族との時間などを、バランスよく両立させることです。

メディアバランスは人それぞれ違います。どのデジタルのメディアを、いつ、どのくらい使うかを考え、自分の気持ちが変わったのかを見つめることにより、デジタルのメディアバランスに責任をもってください。

※ 参考文献 2022 デジタル・シティズンシップ+ 坂本 旬 他7名 大月書店